＜記号の見方＞
難易度（その学校の受験生にとってのレベル） A･･･標準　　B･･･難しい　　C･･･とても難しい
要求される能力 A･･･処理能力（多量速解型学習で対応できる問題） B･･･思考力（少量熟考型学習でないと対応できない問題）
目新しさ A･･･普通　　B･･･目新しい　C･･･斬新

学校名　開成　時間60分				
	分野	難易度	要求される能力	目新しさ
大問1　(1)	立体図形（投影図）	A	A	B
(2)	立体図形（投影図）	A	A	B
大問2　(1)	条件整理（ゲーム）	A	B	B
(2)	条件整理（ゲーム）	A	B	B
(3)	条件整理（ゲーム）	A	B	B
大問3　(1)	平面図形（反射）	A	B	A
(2)	平面図形（反射）	A	B	A
(3)	平面図形（反射）	B	B	B
(4)	平面図形（反射）	B	B	B

昨年度の問題との比較
レベル　↑　合否に必要な得点率70％

合格最低点　2002年　189／310　→　2003年　208／310

コメント
去年の計算と一行問題が姿を消し、元の形式に戻りました。
レベルは少し上がりましたが、難問というほどの問題は見当たりません。
大問1　非常に易しい問題です。
大問2　最近流行りの条件整理の問題です。難しくはありません。
大問3　よく見かける反射の問題ですが、(3)のグラフをかかせる問題には少しだけ目新しさが感じられます。

平成15年度開成中学入試結果

	算数	国語	理科	社会	合計
合格者平均	59.5	53.4	57.5	59.7	230.0
受験者平均	42.2	45.9	54.0	56.1	198.0
満　点	85	85	70	70	310

合否を分けた1題　大問2

Copyright © Tetsuya Miyamoto. All Rights reserved.